

2023年2月3日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社アイシン

コード番号 7259 URL <https://www.aisin.com/jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉田 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 内山 芳雄

TEL 0566-24-8265

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,211,137	11.9	27,064	△80.5	46,053	△71.5	31,640	△72.0	23,613	△76.4	△19,195	—
2022年3月期第3四半期	2,868,378	14.5	139,135	181.8	161,636	154.3	112,964	180.4	99,878	155.5	200,569	57.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	87.61	87.61
2022年3月期第3四半期	370.58	370.58

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,015,790	1,914,087	1,681,704	41.9
2022年3月期	4,205,801	1,996,508	1,756,516	41.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	70.00	—	100.00	170.00
2023年3月期	—	70.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期の配当予想は未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,350,000	11.0	90,000	△50.6	105,000	△52.3	60,000	△57.7	222.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

通期業績予想の修正については、本日（2023年2月3日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）

除外 1社（社名） アイシン精機（中国）投資有限会社

特定子会社であったアイシン精機（中国）投資有限会社は2022年9月5日付のアイシン（中国）投資有限会社を
存続会社とする経営統合により消滅したため、連結の範囲から除外しています。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

- (3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	294,674,634株	2022年3月期	294,674,634株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	25,151,008株	2022年3月期	25,160,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	269,521,704株	2022年3月期3Q	269,515,313株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の事業運営や為替変動等の内外の状況の変化により、大幅に異なる可能性があります。
- 当社は、2023年2月3日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(売却目的で保有する資産)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上収益については、半導体不足等による車両減産影響が想定以上となったものの、円安の影響等により、前年同四半期（2兆8,683億円）に比べ11.9%増の3兆2,111億円となりました。

利益については、構造改革の着実な進捗も、生産台数の減少や原材料価格・輸送費の高騰等外部環境の影響により、営業利益は前年同四半期（1,391億円）に比べ80.5%減の270億円、税引前四半期利益は前年同四半期（1,616億円）に比べ71.5%減の460億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期（998億円）に比べ76.4%減の236億円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① 日本

売上収益については、半導体不足等による車両減産により、前年同四半期（2兆1,083億円）に比べ0.3%減の2兆1,022億円となりました。利益については、構造改革・原価低減活動の定着効果があったものの、売上収益の減少に加え、原材料価格・輸送費の高騰等により、262億円の営業損失（前年同四半期営業利益918億円）となりました。

② 北米

売上収益については、円安の影響やパワートレインユニットの販売台数の増加等により、前年同四半期（4,328億円）に比べ37.6%増の5,956億円となりました。利益については、原材料価格の高騰や減価償却費の増加等により、278億円の営業損失（前年同四半期営業損失116億円）となりました。

③ 欧州

売上収益については、パワートレインユニットの販売台数の減少等により、前年同四半期（2,491億円）に比べ0.8%減の2,472億円となりました。営業利益については、一過性収益等により、前年同四半期（30億円）に比べ28.7%増の39億円となりました。

④ 中国

売上収益については、パワートレインユニットの販売台数の増加や円安の影響等により、前年同四半期（3,351億円）に比べ30.3%増の4,368億円となりました。営業利益については、原材料価格の高騰や減価償却費の増加等により、前年同四半期（292億円）に比べ14.7%減の249億円となりました。

⑤ その他

売上収益については、パワートレインユニットの販売台数の増加等により、前年同四半期（2,770億円）に比べ40.0%増の3,878億円となりました。営業利益については、売上収益の大幅な回復等により、前年同四半期（311億円）に比べ45.1%増の452億円となりました。

(注) 各セグメントの売上収益の金額は、外部顧客への売上収益に加え、セグメント間の内部売上収益も含めた金額としています。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産については、非流動資産のその他の金融資産の減少等により、前連結会計年度末（4兆2,058億円）に比べ4.5%減の4兆157億円となりました。負債については、営業債務及びその他の債務の減少等により、前連結会計年度末（2兆2,092億円）に比べ4.9%減の2兆1,017億円となりました。資本については、有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末（1兆9,965億円）に比べ4.1%減の1兆9,140億円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の実績及び車両減産影響や為替変動等、外部環境の変化を踏まえ、売上収益は4兆3,500億円、営業利益は900億円、税引前利益は1,050億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は600億円といたします。前提となる為替レートは1USドル=134円、1人民元=19.7円としています。

なお、上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	386,906	361,798
営業債権及びその他の債権	635,728	578,065
その他の金融資産	67,305	42,279
棚卸資産	568,866	594,236
その他の流動資産	73,365	78,736
小計	1,732,172	1,655,115
売却目的で保有する資産	—	14,915
流動資産合計	1,732,172	1,670,031
非流動資産		
有形固定資産	1,468,607	1,419,934
無形資産	45,745	55,039
使用権資産	59,843	57,030
持分法で会計処理されている投資	132,211	138,915
その他の金融資産	663,659	560,814
繰延税金資産	75,092	86,581
その他の非流動資産	28,468	27,444
非流動資産合計	2,473,629	2,345,759
資産合計	4,205,801	4,015,790
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	828,524	732,106
社債及び借入金	111,759	217,622
リース負債	21,544	19,352
その他の金融負債	7,563	6,014
引当金	32,792	35,365
未払法人所得税等	26,296	9,061
その他の流動負債	42,511	45,549
小計	1,070,993	1,065,072
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	—	1,154
流動負債合計	1,070,993	1,066,227
非流動負債		
社債及び借入金	770,910	691,838
リース負債	40,094	36,623
その他の金融負債	16,790	20,121
退職給付に係る負債	221,319	228,255
引当金	2,320	2,179
繰延税金負債	70,554	39,249
その他の非流動負債	16,308	17,207
非流動負債合計	1,138,299	1,035,476
負債合計	2,209,292	2,101,703
資本		
資本金	45,049	45,049
資本剰余金	76,282	74,851
自己株式	△115,723	△115,674
その他の資本の構成要素	330,324	278,925
利益剰余金	1,420,583	1,398,553
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,756,516	1,681,704
非支配持分	239,992	232,382
資本合計	1,996,508	1,914,087
負債及び資本合計	4,205,801	4,015,790

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	2,868,378	3,211,137
売上原価	△2,536,845	△2,942,078
売上総利益	331,532	269,058
販売費及び一般管理費	△208,236	△252,644
その他の収益	21,551	20,251
その他の費用	△5,712	△9,600
営業利益	139,135	27,064
金融収益	21,931	21,852
金融費用	△8,173	△10,705
持分法による投資利益	8,743	7,842
税引前四半期利益	161,636	46,053
法人所得税費用	△48,671	△14,412
四半期利益	112,964	31,640
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	99,878	23,613
非支配持分	13,086	8,027
合計	112,964	31,640
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	370.58	87.61
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	370.58	87.61

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	112,964	31,640
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	124	167
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融資産の純変動	70,086	△66,292
持分法適用会社のその他の包括利益持分	14	△142
合計	70,224	△66,267
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 負債性金融資産の純変動	108	24
キャッシュ・フロー・ヘッジ	128	162
在外営業活動体の換算差額	16,064	12,447
持分法適用会社のその他の包括利益持分	1,078	2,795
合計	17,380	15,430
その他の包括利益合計	87,604	△50,836
四半期包括利益	200,569	△19,195
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	183,547	△27,611
非支配持分	17,022	8,415
合計	200,569	△19,195

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	確定給付 制度の 再測定	その他の資本の構成要素			合計
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	
2021年4月1日残高	45,049	76,210	△115,717	—	259,759	△491	△41,698	217,568
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	147	69,882	136	13,503	83,669
四半期包括利益	—	—	—	147	69,882	136	13,503	83,669
自己株式の取得	—	—	△5	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	33	—	9	—	—	—	9
利益剰余金への振替	—	—	—	△157	△2	—	—	△159
所有者との取引額合計	—	33	△5	△147	△2	—	—	△150
2021年12月31日残高	45,049	76,244	△115,722	—	329,638	△354	△28,195	301,088

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
2021年4月1日残高	1,312,400	1,535,512	223,096	1,758,609
四半期利益	99,878	99,878	13,086	112,964
その他の包括利益	—	83,669	3,935	87,604
四半期包括利益	99,878	183,547	17,022	200,569
自己株式の取得	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	—	—	—
剰余金の配当	△45,817	△45,817	△7,387	△53,205
支配継続子会社に対する 持分変動	—	43	351	395
利益剰余金への振替	159	—	—	—
所有者との取引額合計	△45,657	△45,779	△7,035	△52,815
2021年12月31日残高	1,366,621	1,673,280	233,082	1,906,363

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	確定給付 制度の 再測定	その他の資本の構成要素			合計
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	
2022年4月1日残高	45,049	76,282	△115,723	—	325,493	△253	5,084	330,324
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	56	△66,054	169	14,604	△51,224
四半期包括利益	—	—	—	56	△66,054	169	14,604	△51,224
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△13	53	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△1,417	—	0	—	—	—	0
利益剰余金への振替	—	—	—	△56	△118	—	—	△174
所有者との取引額合計	—	△1,431	49	△56	△118	—	—	△174
2022年12月31日残高	45,049	74,851	△115,674	—	259,320	△84	19,688	278,925

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
2022年4月1日残高	1,420,583	1,756,516	239,992	1,996,508
四半期利益	23,613	23,613	8,027	31,640
その他の包括利益	—	△51,224	388	△50,836
四半期包括利益	23,613	△27,611	8,415	△19,195
自己株式の取得	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	39	—	39
剰余金の配当	△45,818	△45,818	△7,843	△53,661
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△1,417	△8,182	△9,599
利益剰余金への振替	174	—	—	—
所有者との取引額合計	△45,643	△47,200	△16,025	△63,225
2022年12月31日残高	1,398,553	1,681,704	232,382	1,914,087

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(売却目的で保有する資産)

当第3四半期連結会計期間末における売却目的で保有する資産及び資産に直接関連する負債は、自動車用シート骨格機構部品事業に関して売却する意思決定を行った、当社連結子会社であるシロキ工業株式会社の名古屋工場に関連する資産及び負債、並びにPT. SHIROKI INDONESIA、SHIROKI AUTOMOTIVE INDIA PVT. LTD. が保有する資産及び負債です。なお、本事業譲渡等は、各国の競争法に基づき必要な手続及び対応が完了することを条件に実施します。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。